

今週のビルマのニュース
2008年6月6日【0815号】

今週の主なニュース：サイクロン被災～ASEANの調査チームが現地入り

- ・サイクロン被災者救援のため、ASEAN人道タスクフォースの調査チームが5日、現地入りした。チームは200人から成り、世界銀行とアジア開発銀行（ADB）からも計26人が参加。調査結果は25日のタスクフォース会合で報告される予定。
- ・軍政は5月23日に援助要員の受け入れを宣言し、国連関係者など少なくとも45人にビザを発行するなどしたが、被災者に援助は行き届いていない。国連は、支援が届いているのは被災者（推定240万人）のうち4割だとしている。
- ・サイクロン被災者用の援助物資を軍や当局関係者が横流しするなどの不正行為も多数、人権団体などに確認されている。また当局が避難先のキャンプや僧院から避難民を追放した例や、援助物資の配布をビルマ軍への入隊や無償労働と引き換えにした例も多数報告されている。
- ・サイクロン被災者用の援助物資を積んでビルマ沖に待機していた米国艦船が、軍政から支援活動許可が出なかったため撤退した。

その他：新憲法成立で90年総選挙結果が「失効」

軍政は3日、5月10・24日に行った国民投票により新憲法が承認され成立したため、1990年の総選挙（民主化指導者アウンサンスーチー氏が率いる国民民主連盟が圧勝した）結果が失効したと発表した。

ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など

サイクロン被災について日本政府は数回にわたり合計約13億2000万円の支援を表明した（詳しくはバックナンバーを参照）。またヤンゴン港の沈没船引き揚げ調査のための専門家派遣と、国際緊急援助隊医療チームを派遣した。

イベントなど

☆ハリウッド・スターとビルマの30日
ハリウッドの人気俳優が日替わりでビルマを語る！
www.burmainfo.org/solidarity/30daysforburma.html

・サイクロンから1ヵ月追悼写真展・在日ビルマ人共同行動実行委員会（なかのZERO、8日まで）

・友情の4400キロ～ビルマ（ミャンマー）サイクロンの被災者を支援しよう！（大阪城公園噴水前、2008年6月8日10時～15時）＊イベントの全収入はアジア・ボランティアセンターに寄付。

・ブリッジ・エーシア・ジャパン（BAJ）ミャンマー・サイクロン救援被災者支援活動報告会（JICA地球ひろば3Fセミナールーム、12日18時半～）

・国際人権を考える写真展「ビルマ：軍政下に生きる人びと1993-2007」
・同志社大学室町キャンパス寒梅館B1F、11日～13日9時～20時（11日のみ10時～）
・ヒューライツ大阪、18～21日9時～）

・連続セミナー第2回「国籍・在留資格のない子ども」在日ビルマ人女性M氏、渡辺彰悟弁護士（在日ビルマ人難民弁護団事務局長）（早稲田奉仕園内日本キリスト教会館、6月14日14時～）

・映画『ビルマ、パゴダの影で』上映・山本宗補氏講演、日本ビルマ問題を考える会（なごやNPOボランティアセンター12階、14日14時10分～）

・アイヌ、ジュマ、ビルマの先住民族・マイノリティとともに～首都圏のアイヌ、滞日外国人の中の先住民族との出会い 2008（明治学院大学白金キャンパス本館1255室、6月15日14時～）

・ミャンマー（ビルマ）難民支援事業現地スタッフ報告会と映画上映「ビルマ、パゴダの影で」シャンティ国際ボランティア会（JICA地球ひろばセミナールーム302、6月20日18時～）

・月例ビルマ問題学習会「ビルマ問題ABC～難民の日を記念して」中尾恵子氏（大阪ボランティアセンターB1F、20日19時～21時）

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://d.hatena.ne.jp/burmainfo/>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org/>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165